



## 3

## 「デキタス先生」によるオンライン対面指導

「デキタス」をパソコンやタブレットの画面で共有しながら、デキタス専属の先生がお子さまを1対1で指導します。教員経験・塾などでの指導経験・子育て経験など、経験豊富な先生が多数在籍。勉強の仕方だけでなく、お子さまへの学習指導の方法など、保護者の方も気軽に相談することができます。

デキタスオンライン学習

<https://dekitus.johnan.jp/onlineteacher/>



## 出席扱い認定制度にも対応しています。

文部科学省では、不登校の児童生徒に対して、ICTを活用した自宅学習で出席扱いにするという方針を打ち出しています。「デキタス」は、下記7つの要件を満たすことのできる教材です。

### 出席扱いのための要件7

1

**保護者と学校との間に十分な連携・協力関係が保たれていること。**

→まずは担任の先生に、出席扱い認定制度について話をもちかけてみてください。

2

**ICT (パソコンやタブレット) を活用して提供される学習活動であること。**

→「デキタス」は、ネット環境があれば、パソコンやタブレットなど、ご自宅にあるどの端末でもご利用いただけます。

3

**訪問等による対面指導が適切に行われること。**

→担任の先生やスクールカウンセラーなど、担当者は学校によって異なります。

4

**生徒の学習の理解の程度を踏まえた計画的な学習プログラムであること。**

→「デキタス」は教科書の内容を確実に理解させることを目的としており、小学生・中学生とも各社の教科書に対応しています。また、新指導要綱にも随時対応しています。

5

**校長が、生徒に対する対面指導や学習活動の状況等について、定期報告を受けたりするなどして、状況を把握すること。**

→「デキタス」の学習結果は、表・グラフ・カレンダーなどでひと目で確認することができます。

6

**生徒が学校外の公的機関や民間施設において、相談・指導を受けられないような場合であること。**

→まずはお子さまと話し合ってフリースクールなど学校外での学びも検討し、難しいと判断された場合、「デキタス」をご活用ください。

7

**成績評価に反映する場合は、学校が把握した当該学習の計画や内容が、その学校の教育課程に照らし適切と判断されること。**

→成績評価には、①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度の3点が加味されます。評価付けの仕方は、担任の先生にご相談ください。